

平成 19 年 1 月 22 日

各 位

会社名 モーニングスター株式会社
(コード番号 4765)
(上場取引所 大証 ヘラクレス)
代表者 代表取締役 COO 朝倉 智也
開示責任者 取締役 CFO 小川 和久

平成 18 年 12 月期決算の業績について

平成 18 年 12 月期決算（平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 12 月 30 日）の業績が、前事業年度と比較して、大幅な増収・増益となりますので下記のとおりお知らせいたします。

記

- 1 平成 18 年 12 月期（平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 12 月 30 日）連結業績の前事業年度比較の増加額

(単位：百万円，%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
平成 18 年 12 月期 (A)	1,628	537	672
平成 17 年 12 月期 (B)	1,259	263	263
増 減 額 (A-B)	368	273	409
増 減 率 (%)	29.3%	103.9%	155.5%

- 2 平成 18 年 12 月期（平成 18 年 1 月 1 日～平成 18 年 12 月 30 日）単体業績の前事業年度比較の増加額

(単位：百万円，%)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
平成 18 年 12 月期 (A)	1,078	330	355
平成 17 年 12 月期 (B)	630	105	134
増 減 額 (A-B)	447	225	220
増 減 率 (%)	71.0%	213.2%	163.1%

3 増収・増益の理由

当社グループの事業に関連性の高い投資信託市場においては、国内投資信託の純資産残高が平成 18 年 12 月末において 68 兆 9,276 億円と平成 17 年 12 月末の 55 兆 3,476 億円と比較して 1 年間で、13 兆 5,800 億円 (24.5%) の増加となりました。

こうした事業環境は、当社グループの商品・サービスへの需要に反映され、全ての商品・サービス・カテゴリーで売上増加となり、当連結会計年度の売上高は、前連結会計年度の 1,259 百万円から 368 万円、29.3%の増収となる 1,628 百万円となりました。

営業利益は、売上利益率の比較的高い売上区分の増加割合が高かったこと及び原価削減努力によって、売上総利益率が 53.9%から 54.4%へ 0.5 ポイント改善したことに加え、販売費及び一般管理費が、前連結会計年度に比べ 27 百万円の増加に留まった結果、営業利益は、前連結会計年度の 252 百万円から 179 百万円 (71.0%) の増益となる 431 百万円となりました。

営業外収益に、保有するファンドの分配利益 86 百万円などが計上された結果、経常利益は、前連結会計年度の 263 百万円から 273 百万円 (103.9%) の増益となる 537 百万円となりました。

子会社ゴメス・コンサルティング株式会社が平成 18 年 8 月 16 日に大阪証券取引所へラクレス市場に上場した際に実施した公募増資及び当社からの株式売出等により、当社の持分比率が 84.9%から 68.5%となったことに伴う子会社持分変動によるみなし売却益及び子会社株式売却益の合計 329 百万円が特別利益に計上された結果、税金等調整前当期純利益は、前連結会計年度の 305 百万円から 560 百万円 (183.4%) の増益となる 866 百万円となりました。

平成 17 年 12 月に合併した子会社イー・アドバイザー株式会社より引き継いだ繰越欠損金の税効果が生じた結果、法人税等の負担率が 19.9%に留まり、当期純利益は前連結会計年度の 263 百万円から 409 百万円 (155.5%) の増益となる 672 百万円となりました。

以 上

*** 【本件に関するお問い合わせ】 ****

モーニングスター株式会社：<http://www.morningstar.co.jp/> 管理部

電話： 03 (6229) 0810 ファクシミリ： 03-3589-7963 メール：mstar@morningstar.co.jp